



各位

平成30年10月26日

上場会社名 株式会社 小森コーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 持田 訓
 (コード番号 6349 東証第1部)
 問合せ責任者 取締役管理本部長 松野 浩一
 (TEL 03-5608-7826)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成30年8月2日の第1四半期決算発表時に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	43,500	100	200	100	1円72銭
今回修正予想(B)	40,200	△ 250	100	△ 150	△2円58銭
増減額(B-A)	△ 3,300	△ 350	△ 100	△ 250	
増減率(%)	△ 7.6	-	△ 50.0	-	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成29年3月期第2四半期)	42,773	436	1,270	1,102	18円93銭

(2) 平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	101,000	3,100	3,200	2,700	46円37銭
今回修正予想(B)	93,000	1,500	1,800	1,100	18円89銭
増減額(B-A)	△ 8,000	△ 1,600	△ 1,400	△ 1,600	
増減率(%)	△ 7.9	△ 51.6	△ 43.8	△ 59.3	
(ご参考)前期実績(平成30年3月期)	94,168	3,732	4,420	3,074	52円81銭

2. 修正の理由

(1) 第2四半期(累計)業績

売上高は、中国市場で自動化、省力化機能を持った高付加価値印刷機への買い替え需要が好調であった一方、日本市場では中堅印刷会社を中心に能力増強などの更新需要が見られたものの、大手印刷会社が設備投資に慎重であったことや、アセアン・インド市場で通貨安による買い控えが起きたことなどから、総じて低調な結果となり、前回予想を下回る見込みです。また、利益面は売上高の減少に伴い、前回予想を下回る見込みです。

(2) 通期業績

第3四半期以降、売上高は、引き続き中国市場での堅調な設備投資が期待されるものの、今期入札を見込んでいたアジア向け証券印刷機が来期以降にずれ込むことや、新興国の通貨安によりアジア市場で設備投資の停滞が懸念されることなどを踏まえ、全体として前回予想を下回る見通しです。また、利益面は売上高の減少と売上構成の違いにより前回予想を下回る見通しです。

なお、第3四半期以降の想定為替レートは、現行通り1米ドル105円、1ユーロ125円に据え置きます。

3. 配当予想

配当予想につきましては、変更はありません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上